

令和 2 年度

医療倫理学分野 年報

(2020.4 ~ 2021.3)

2021 年 3 月

東京大学大学院医学系研究科 公共健康医学専攻
医療倫理学分野

目 次

1. 研究業績	1
(1) 原著	
(2) 総説・一般	
(3) 著書	
(4) 報告書	
(5) 学会・研究会等	
2. 研究活動	7
(1) 研究会	
I. 教室全体の研究会	
II. ランチョンセミナー	
(2) 研究プロジェクト	
3. 教育活動	12
(1) 学部講義	
(2) 学部実習・演習	
(3) 大学院講義	
(4) 卒業論文	
(5) 課題研究	
(6) 博士論文	
(7) 他大学等の講義	
(8) 講演等	
4. 海外出張	23
5. 学会における活動	24
6. 社会的活動	25

教室員名簿

1. 研究業績

(1) 原著

Endo Y, Miyasho T, Imahase H, Kawamura Y, Sakamoto Y, Yamashita K. Use of perfusion index to detect hemodynamic changes in endotoxemic pigs. *J Vet Emerg Crit Care*. 2020 Sep;30(5):534-542. doi: 10.1111/vec.12985.

Ino H, Nakazawa E, Akabayashi A. Drug Repurposing for COVID-19: Ethical Considerations and Roadmaps. *Camb Q Healthc Ethics*. 2021 Jan;30(1):51-58. doi: 10.1017/S0963180120000481. Epub 2020 Jun 5.

Mori T, Mori K, Nakazawa E, Bito S, Takimoto Y, Akabayashi A. Characterizing patients issued DNR orders who are ultimately discharged alive: A retrospective observational study in Japan. *BMC Palliat Care*. 2020 Jun 9;19(1):82. doi: 10.1186/s12904-020-00588-z.

Nakazawa E, Akabayashi A. Covid-19, global ethics, and Jihi: A voice from East Asian philosophy. *Indian J Med Ethics*. Published online first on December 11, 2020. doi: 10.20529/IJME.2020.126

Nakazawa E, Ino H, Akabayashi A. 2020. Chronology of COVID-19 cases on the Diamond Princess cruise ship and ethical considerations: a report from Japan. *Disaster Med Public Health Prep*. 2020 Aug;14(4):506-513. doi: 10.1017/dmp.2020.50. Epub 2020 Mar 24.

筒井 晴香. トランスジェンダーと子宮移植をめぐる倫理的問題. *GID 学会雑誌*. 2019, 12(1), p.87-94.

野原 伸展, 瀧本 禎之, 大谷 真, 吉内 一浩. 在宅酸素療法導入後も継続した呼吸困難感の改善にセルフモニタリングと自律訓練法が有効であった間質性肺炎患者の 1 例. *心身医学* 2020, 60(6), p.532-8.

(2) 総説・一般

今長谷尚史. 【災害と ICU】 (Part2.) mass casualty incident への備え 災害やパンデミックにおける医療の倫理的ジレンマ 医療資源の分配, 患者らへの倫理的配慮, 医療・行政機関の倫理的責務, 研究の実施を軸に考える. *Intensivist*. 2020, 12(2), p.382-386.

宇田川誠. 遠隔授業 (1), 文部科学教育通信, 2021, 503, p.18-19.

宇田川誠. 遠隔授業 (2), 文部科学教育通信, 2021, 504, p.28-29.

Takimoto Y. [Mental Capacity of Brain Disease]. *Brain Nerve*. 2020 Jul;72(7):711-717. Japanese. doi: 10.11477/mf.1416201588.

瀧本禎之. 医療における臨床倫理コンサルテーション 臨床倫理コンサルテーションとは. *精神科治療学*. 2020, 35(3), p.231-236.

玉手慎太郎. 緊急特集＝感染／パンデミック—新型コロナウイルスから考える：感染予防とイベント自粛の倫理学. *現代思想*. 2020, 48(7), p.109-116.

筒井晴香. 特集＝女オタクの現在—推しとわたし：孤独にあること、痛くあること—「推す」という生き様. *ユリイカ*. 2020, 52(11), p.72-81.

中澤栄輔. 臨床研究の歴史と研究倫理. *整形外科*. 2020, 71(6), p.598-601.

水谷光, 今宿康彦, 北川裕利, 中澤圭介, 新井奈々. 症例カンファレンス 心機能が極度に低下した透析患者に対する大腿切断術. *LiSA*. 2020;27(11), p.1107-1123.

(3) 著書

Bioethics Across the Globe: Rebirthing Bioethics

Akabayashi A.

Springer Nature Singapore, 2020.

Akabayashi A, Nakazawa E, Caplan AL. The Goals of Medicine: Time to Take Another Look. pp.42-46.

Akabayashi A, Nakazawa E, Ino H, Jecker NS. Lessons Learned from Fukushima: Thyroid Cancer Screening Preparedness for Radiation Exposure. pp.61-68.

Akabayashi A, Shimanouchi A, Nakazawa E, Akabayashi A. Do Professional Athletes Have the Right to Dispute a Referee's Judgment? An Ethical Analysis of Sumo Wrestling in Japan. pp.100-112.

臨床倫理入門Ⅱ 各科領域の臨床倫理

日本臨床倫理学会編

へるす出版, 2020年

分担執筆：瀧本禎之. 第3章 臨床倫理の基礎(2)

平等の哲学入門

新村聡（編著），田上孝一（編著）

社会評論者, 2021年

分担執筆：玉手慎太郎. 第12章「健康と平等：健康格差の不当さについて考える」

多職種でコロナの危機と向き合う 自治医科大学附属さいたま医療センターからの現場報告
(Nursing Today ブックレット)

梶原絢子 編

日本看護協会出版会, 2020年

分担執筆：今長谷尚史. [5]倫理的課題 患者・家族への対応をめぐる倫理的ジレンマ,
pp.47-52.

(4) 報告書

(該当なし)

(5) 学会・研究会等

○ 2020 年 哲学若手研究者フォーラム（オンライン開催）2020 年 9 月 19～20 日

- ・ テーマレクチャー「フェミニズムの哲学」講演：小手川 正二郎（國學院大学）、田中 東子（大妻女子大学）：特定質問
筒井 晴香.

○ Living Will, Living Well? Advance Directives Across Asia (Hong Kong, Online) 30 September, 1 October, 2020.

- ・ Zoom Workshop 1 - Advance Directives Across Asia, Panel discussion on semi-regulated jurisdictions, Guideline based approach on end-of-life care decisions in Japan: practice and regulation.
Reina Ozeki-Hayashi, Futoshi Iwata, Satoshi Kodama, Miho Tanaka.

○ 第 34 回日本手術看護学会年次大会（オンデマンド配信）2020 年 11 月 6～19 日

- ・ 倫理性と科学性を担保する研究計画書の書き方（研究倫理研修）
中村 裕美, 坂本 文子, 蒔田 覚, 佐藤 弘之, 酒井 美絵子, 菊地 京子, 蒲原 一夫.

○ 第 31 回日本臨床モニター学会総会（オンライン開催）2020 年 11 月 22 日

- ・ 臨床倫理推論の方法
瀧本 禎之.

○ 科学技術社会論学会 第 19 回年次研究大会・総会（オンライン開催）2020 年 12 月 5～6 日

- ・ 先端的脳科学研究に関する市民対話ワークショッププログラム開発の経過とそこから見えた含意・課題
筒井 晴香.

○ 第 27 回 Osaka Cancer Care Forum（オンライン開催）2020 年 12 月 11 日

- ・ 臨床倫理コンサルテーションシステム
瀧本 禎之.

○お茶の水女子大学哲学会 哲学倫理学研究会 第17回研究発表会（オンライン開催）2021年2月21日

- ・『研究公正の促進』とは何か：研究不正定義拡張論争の観点から
三羽 恵梨子.

2. 研究活動

(1) 研究会

I. 教室全体の研究会（COVID-19 感染症拡大防止のためオンラインでの開催）

5月 13日(水)	今長谷 尚史	博士論文進捗報告
5月 27日(水)	青木 耀平 (医学科 M4)	エレクラ成果報告：医療機器を譲ることは、称賛すべき行為か？
	遠藤 卓也 (医学科 M4)	エレクラ成果報告：「新しい生活様式」の普及に関する考察
6月 10日(水)	吉永 雄弘	課題研究計画
6月 24日(水)	前村 叶基 (医学科 M4)	エレクラ成果報告：オンライン診療でどのように信頼関係を築くか
	今村 史悠 (医学科 M4)	エレクラ成果報告：COVID-19 からみるパンデミック下における公衆衛生専門家のあるべき振る舞いとは
	芝本 祐太 (医学科 M4)	エレクラ成果報告：精神科専門領域におけるピアサポーターが専門性を持つことはどのような影響があるのか
7月 29日(水)	新井 奈々	博士論文進捗報告
10月 21日(水)	松田 智樹	卒業論文進捗報告
	河野 円香	卒業論文進捗報告
10月 28日(水)	綾部 翔太	卒業論文進捗報告
	久保田 祥子	研究報告：「性的同意」は、どのような特徴を持った同意か？
12月 2日(水)	鍋島 正慶	研究報告：コロナ禍でのアドバンス・ケア・プランニング
12月 16日(水)	河野 円香	卒業論文進捗報告
12月 23日(水)	綾部 翔太	卒業論文進捗報告
	松田 智樹	卒業論文進捗報告

1月 27日(水)	卒論発表会予行	
	浅野 真一郎 (医学科 M1)	フリークオーター成果報告：日本の在宅医療の現状と課題
	今尾 佳樹 (医学科 M1)	フリークオーター成果報告：日本の脳死臓器移植の現状と改善案
2月 24日(水)	久保田 祥子	研究報告：性的同意の自発性に影響する因子は何か
3月 3日(水)	小橋 悠介 (医学科 M1)	フリークオーター成果報告：ワクチンパスポートを導入すべきか
	青松 輝 (医学科 M1)	フリークオーター成果報告：安川奈緒と「縊死」のパラダイム
3月 10日(水)	綾部 翔太	卒業論文終了報告
	河野 円香	卒業論文終了報告
	松田 智樹	卒業論文終了報告
	玉手 慎太郎	退任記念講演：CBELでの活動を振り返って
	佐藤 弘之, 奈良本 明日香, 鍋島 正慶	転出・修了挨拶

II. ランチョンセミナー (COVID-19 感染症拡大防止のためオンラインでの開催)

8月 26日(水)	高橋 しづこ	研究報告：染色体異数胚を移植する意思決定プロセスの検討
9月 9日(水)	生命倫理関連 TV 番組視聴・討論	NHK 欲望の時代の哲学 2020 ～マルクス・ガブリエル NY 思索ドキュメント～(4)「私とあなたの間にある倫理」
9月 16日(水)	玉手 慎太郎	公衆衛生倫理関連文献解題
9月 30日(水)	玉手 慎太郎	公衆衛生倫理関連文献解題
10月 7日(水)	生命倫理関連 TV 番組視聴・討論	NHK フランケンシュタインの誘惑 E+ #19 「天才誕生 精子バンクの衝撃」

10月 14日(水)	玉手 慎太郎	公衆衛生倫理関連文献解題
11月 11日(水)	三羽 恵梨子	オンラインホワイトボードプラットフォーム miro の紹介
11月 12日(木)	綾部 翔太	卒論プロット検討
11月 16日(月)	松田 智樹	卒論プロット検討
11月 25日(水)	玉手 慎太郎	公衆衛生倫理関連文献解題
11月 26日(木)	綾部 翔太	卒論プロット検討
11月 30日(月)	松田 智樹	卒論プロット検討
12月 9日(水)	玉手 慎太郎	公衆衛生倫理関連文献解題
12月 14日(月)	松田 智樹	卒論プロット検討
12月 17日(木)	綾部 翔太	卒論プロット検討
12月 24日(木)	筒井 晴香	転任記念歓送セミナー：脳プロと科学コミュニケーション、哲学対話
12月 28日(月)	綾部 翔太	卒論プロット検討
1月 6日(水)	松田 智樹	卒論プロット検討
1月 13日(水)	生命倫理関連 TV 番組視聴・討論	NHK ETV 特集「パンデミックが変える世界 紛争地帯からの SOS」
1月 20日(水)	生命倫理関連 TV 番組視聴・討論	NHK フランケンシュタインの誘惑E+ #16「汚れた金メダル 国家ドーピング計画」
2月 3日(水)	玉手 慎太郎	公衆衛生倫理関連文献解題
2月 10日(水)	生命倫理関連 TV 番組視聴・討論	NHK フランケンシュタインの誘惑 科学史 闇の事件簿 (3)「科学者 野口英世」
2月 17日(水)	玉手 慎太郎	公衆衛生倫理関連文献解題
3月 17日(水)	玉手 慎太郎	公衆衛生倫理関連文献解題
3月 24日(水)	生命倫理関連 TV 番組視聴・討論	NHK クローズアップ現代+「多拠点生活 コロナ禍で見つけた新しい生き方」

(2) 研究プロジェクト(助成分)

日本医療研究開発機構・脳科学研究戦略推進プログラム『脳科学研究の倫理的・法的・社会的課題の解決に関する研究』

研究開発代表者： 瀧本 禎之.

研究開発分担者： 三浦 竜一, 上竹 勇三郎, 赤林 朗, 山本 圭一郎, 林 令奈, 島内 明文, 玉手 慎太郎, 宇田川 誠, 筒井 晴香, 島内 明文, 新井 奈々, 佐藤 弘之, 横山 眞佐子, 奈良本 明日香.

研究協力者： 及川 正範, 三羽 恵梨子, 菅 富美子.

日本学術振興会 科学研究費助成事業 学術変革領域(B)『心脳限界認識の哲学と心脳限界突破の倫理学』

研究代表者： 中澤 栄輔.

日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C)『臨床倫理コンサルテーション普及のための課題解決の確立』

研究代表者： 瀧本 禎之.

日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C)『情動へ介入する先端医科学技術の倫理的問題』

研究代表者： 中澤 栄輔.

研究分担者： 山本 圭一郎, 立花 幸司, 植原 亮, 伊吹 友秀.

日本学術振興会 科学研究費助成事業 若手研究『なぜ効果が見込めない化学療法を医師は続けるのか?』

林 令奈.

日本学術振興会 科学研究費助成事業 学術変革領域(B)『心脳限界のメカニズム解明とその突破』

研究代表者： 柴田 和久.

研究分担者： 中澤 栄輔.

日本医療研究開発機構 令和 2 年度認知症研究開発事業『認知症臨床研究・治験参加者に対する画像・バイオマーカー結果開示の現状と課題に関する調査研究』

研究代表者：石井 賢二.

研究分担者：中澤 栄輔.

科学技術振興機構 戦略的創造研究推進事業 社会技術研究開発 (RISTEX) 「人と情報のエコシステム」研究開発領域『人と情報テクノロジーの共生のための人工知能の哲学 2.0 の構築』

研究代表者：鈴木 貴之.

研究分担者：中澤 栄輔.

日本学術振興会 科学研究費助成事業 挑戦的研究（萌芽）『「2. 5次元文化」における参加型文化による嗜好共同体構築に関する研究』

研究代表者：須川 亜紀子.

研究分担者：清水 知子，田中 東子，岩下 朋世，川村 覚文，筒井 晴香.

研究協力者：藤原 麻優子.

3. 教育活動

(1) 学部講義

○ 生命・医療倫理 I (健康総合科学科 2年)

赤林 朗, 瀧本 禎之, 中澤 栄輔, 林 令奈

本講義では、保健・医療の分野においてしばしば生じる意思決定が困難な問題を、主に倫理的側面から検討する。授業では、医療倫理学の基礎理論を講義するだけでなく、具体的なケースを用いたディスカッションも行うため、受講者の積極的な参加が望まれる。

本講義は、将来に臨床や医療政策に携わる人にとって有益であるのはもちろんだが、それ以外の人にとっても、いろいろな立場の人との議論を通じて、自分の倫理的思考を見つめ直すよい機会となる。

11月27日	倫理学の基礎	中澤栄輔
12月4日	医療倫理の四原則、研究倫理	中澤栄輔
12月11日	生殖補助医療	中澤栄輔
12月18日	臓器移植の倫理	中澤栄輔
12月25日	終末期医療の倫理	中澤栄輔
1月8日	政治哲学, 公衆衛生倫理	中澤栄輔
1月15日	まとめと応用	中澤栄輔

○ 生命・医療倫理 II (健康総合科学科 3年)

赤林 朗, 瀧本 禎之, 中澤 栄輔, 林 令奈

この授業では、主に医学研究の実施に際して生じる倫理的問題を検討する。授業では、研究倫理の基礎理論を講義するだけでなく、具体的なケースを用いたディスカッションや、資料を用いた演習も行うため、受講者の積極的な参加が望まれる。

9月28日	赤林 朗, 林 令奈
10月5日	赤林 朗, 林 令奈
10月12日	赤林 朗, 林 令奈
10月19日	赤林 朗, 林 令奈
11月26日	赤林 朗, 林 令奈
11月2日	赤林 朗, 林 令奈
11月9日	赤林 朗, 林 令奈

○ 健康行動の理論と科学（健康総合科学科 4 年）

赤林 朗，瀧本 禎之，中澤 栄輔，山本 圭一郎，林 令奈

本講義では、健康行動の理論と科学と称し、主に肥満、タバコ、飲酒を例にとり、科学的側面および公衆衛生的側面から検討する。授業では、具体的なケースを用いたディスカッションも行う。また、論文や資料を用いた演習を実施する。

6月 8日	イントロダクション	中澤 栄輔
6月 15日	食と農の倫理	中澤 栄輔
6月 29日	論文発表（1）	中澤 栄輔
7月 6日	論文発表（2）	中澤 栄輔
7月 13日	論文発表（3）	中澤 栄輔
7月 20日	論文発表（4）	中澤 栄輔

○ 公衆衛生倫理（健康総合科学科 4 年）

赤林 朗，瀧本 禎之，中澤 栄輔，山本 圭一郎，林 令奈

本講義では、公衆衛生に関する問題を、主に倫理的側面から検討する。授業では、公衆衛生倫理の基礎理論を講義するだけでなく、具体的なケースを用いたディスカッションも行う。また、論文や資料を用いた演習を実施する。

6月 10日	公衆衛生倫理概要	中澤 栄輔
6月 17日	公衆衛生倫理演習 1	中澤 栄輔
7月 1日	公衆衛生倫理演習 2	中澤 栄輔
7月 8日	公衆衛生倫理演習 3	中澤 栄輔
7月 15日	公衆衛生倫理演習 4	中澤 栄輔
7月 22日	まとめ	中澤 栄輔

○ 臨床倫理（健康総合科学科 4 年）

赤林 朗，瀧本 禎之，中澤 栄輔，林 令奈

本講義では、保健・医療の分野においてしばしば生じる意思決定が困難な問題を、主に倫理的側面から検討する。授業では、臨床倫理の基礎理論を講義するだけでなく、具体的なケースを用いたディスカッションも行う。また、論文や資料を用いた演習を実施する。

11月25日	臨床倫理の基礎：臨床倫理推論	瀧本 禎之
12月2日	精神疾患と倫理	佐藤 弘之
12月9日	地域医療と看護倫理	今長谷 尚史
12月16日	終末期医療と人生会議	林 令奈
1月6日	医療資源の配分	玉手 慎太郎
1月13日	臨床倫理のシステム：倫理コンサルテーション	瀧本 禎之

○ 公共健康科学統合講義 II（健康総合科学科 3 年）

5月14日	公衆衛生倫理学	玉手 慎太郎
-------	---------	--------

○ 健康総合科学概論（健康総合科学科 3 年）

11月30日	生命・医療倫理学入門	林 令奈
--------	------------	------

○ 医療倫理（医学科 M2）

赤林 朗，瀧本 禎之，中澤 栄輔，山本 圭一郎，林 令奈

臨床における倫理的問題、および医学研究における倫理的問題について、医療倫理の成立過程や基礎理論を踏まえた講義を行う。

6月22日	第1回	イントロダクション
6月22日	第2回	医療倫理の基本
6月22日	第3回	倫理理論と倫理原則
6月24日	第4回	研究倫理・研究公正
6月24日	第5回	臨床倫理と IC

○ M3 臨床統合講義 (医学科 M3)

赤林 朗, 瀧本 禎之, 中澤 栄輔, 林 令奈

11月11日

11月18日

○ M4 臨床統合講義 (医学科 M4)

9月 3日 (医療倫理学・老年病科)

瀧本 禎之

9月15日 (医療倫理学)

瀧本 禎之

○ 社会医学講義 (医学科 M4)

9月10日, 11日

中澤 栄輔, 玉手 慎太郎

○ Global Bioethics - Cross Cultural Bioethics in Obstetrics and Pediatrics -

(全学部共通授業科目, 学部生・大学院生対象)

(今年度は休講)

○ 薬学特別講義 (薬学部)

10月 2日 生命・医療倫理学

瀧本 禎之

(2) 学部実習・演習

○ 公共健康科学演習 II (保健社会学教室と合同)

4月13日

4月20日

4月27日

5月11日

5月18日

(3) 大学院講義

○ 医療倫理学 I

4月 9日	生命・医療倫理学とは 倫理学の基礎 1	赤林 朗 山本 圭一郎
4月 16日	倫理学の基礎 2 医療倫理の四原則	奈良 雅俊 (慶応義塾大学文学部) 山本 圭一郎
4月 23日	インフォームド・コンセント、終末期医療	前田 正一 (慶應義塾大学健康マネジメント研究科)
4月 30日	ケアの倫理	堂園 俊彦 (静岡大学人文社会科学領域)
5月 14日	臨床症例の倫理的検討法	瀧本 禎之
5月 21日	守秘義務 研究倫理	奈良 雅俊 (慶応義塾大学文学部) 山本 圭一郎
5月 28日	模擬倫理委員会	宇田川 誠

○ 医療倫理学 II

6月 4日	公衆衛生倫理入門	児玉 聡 (京都大学大学院文学研究科)
6月 11日	公衆衛生・政治哲学	中澤 栄輔, 山本 圭一郎
6月 18日	ジェンダーと生命倫理 健康増進とナッジ	筒井 晴香 玉手 慎太郎
6月 25日	親子間の世代間倫理	伊吹 友秀 (東京理科大学理工学部教養)
7月 2日	資源配分 倫理コンサルテーション I	玉手 慎太郎 瀧本 禎之
7月 9日	研究者の倫理と不正 倫理コンサルテーション II	長井 裕之 瀧本 禎之
7月 16日	倫理コンサルテーション III, IV	瀧本 禎之

(4) 卒業論文

COVID-19 接触確認アプリケーションの調査と公衆衛生倫理的観点からの評価

綾部 翔太 (指導教員: 林 令奈, 赤林 朗)

安楽死施行における臨床上の問題点の抽出 ～安楽死合法国における文献調査から～

河野 円香 (指導教員: 瀧本 禎之)

日本における医療大麻導入についての検討

松田 智樹 (指導教員: 林 令奈, 赤林 朗)

(5) 課題研究

(該当なし)

(6) 博士論文

地域住民におけるインフルエンザワクチン接種・非接種行動と家族環境及び居住地域の物理的・社会的環境との関連

駒田(高山) 真由子 (指導教員: 赤林 朗)

(7) 他大学等の講義

瀧本 禎之

帝京大学大学院公衆衛生学研究科
『公衆衛生倫理学』 4月21日

高知大学医学部
『医療コミュニケーション学』 6月2日

東邦大学医学部
『倫理』 9月17日

中澤 栄輔

神田外語大学
『自然科学概論 I』 2020年度夏学期
『自然科学概論 II』 2020年度冬学期

帝京大学大学院公衆衛生学研究科
『医療倫理学』 5月13日、5月20日

玉川大学大学院脳科学研究科
『研究者倫理』 8月11日

東邦大学医学部医学科
『全人的医療人教育 II「倫理」』 8月27日

宇田川 誠

日本大学櫻丘高等学校地理歴史公民科
『倫理』 2018年度通年
『倫理演習』 2018年度通年

玉手 慎太郎

東洋大学経済学部

『政治経済学 A』	2020 年度春学期
『政治経済論 A／政治経済学 A』	2020 年度春学期
『政治経済学 B』	2020 年度秋学期
『政治経済論 B／政治経済学 B』	2020 年度秋学期

日本女子大学家政学部

『20・21 世紀の思想』	2020 年度春学期
---------------	------------

筒井 晴香

東京有明医療大学看護学部

『哲学』	2020 年度春学期
------	------------

玉川大学ユニバーシティ・スタンダード科目

『ロジック』	2020 年度春学期，秋学期
--------	----------------

東京学芸大学教育学部

『心の哲学と知識論』	2020 年度春学期
『応用倫理』	2020 年度秋学期

立正大学文学部

『哲学入門 C』	2020 年度春学期
『哲学概論 C』	2020 年度秋学期

成城大学文芸学部

『コミュニケーション講義 IX ／マスコミ特殊講義Ⅷ（ジェンダー論）』	2020 年度秋学期
--	------------

森 克美

東京医療保健大学医療保健学研究科

『大学院ゼミナール』	2021 年 1 月～3 月
------------	----------------

(8) 講演等

瀧本 禎之

国立がん研究センター東病院 認定看護師教育課程 2020年9月30日

『医療安全学：医療倫理』

日本医療機能評価機構 2020年度医療安全マスター養成プログラム 2020年10月17日

『予期せぬ有害事象への具体的対応（医療倫理の観点から）』

長野県厚生農業協同組合連合会 医療安全管理担当者研修会 2020年10月30日

『医療現場における倫理・道徳について』

大阪府立病院機構 大阪国際がんセンター 臨床倫理セミナー 2020年11月13日

『COVID-19感染診療における倫理的問題』

平塚共済病院 2020年11月17日

『臨床倫理の基礎』

高知県立幡多けんみん病院 2020年12月8日

『臨床倫理』

徳山中央病院 臨床倫理講演会 2021年1月28日

『臨床倫理』

沖縄県看護協会 医療現場における苦情と倫理問題への対応に関する研修会

2021年1月29日

『苦情や対応困難なクレームに関する対応の基本的な考え方や倫理的考察、対応方法』

高知大学医学部附属病院 LIVE 講習会 2021年3月8日

『臨床倫理』

中澤 栄輔

東京大学 SPH フォーラム 2020 特別版（オンライン開催） 2020年5月7日

『COVID19 と人権——Diamond Princess 号の倫理を中心に』

NTT データ経営研究所 応用脳科学アカデミーベーシックコース 3「ELSI」第1回

2020年10月30日

『脳科学分野における ELSI』

東京大学未来ビジョン研究センター 第7回「コロナと未来」研究 Webinar シリーズ

2020年11月30日

『After/with COVID-19 の公衆衛生倫理』

自然科学研究機構生理学研究所「ヒトを使った実験に関する倫理講演会」（オンライン開催）

2021年1月25日

『人を対象とする研究倫理の現在——新しい倫理指針』

4. 海外出張

(該当なし， COVID-19 拡大の影響で世界的に渡航が制限されたため)

5. 学会における活動

瀧本 禎之

日本生命倫理学会 理事
日本サイコオンコロジー学会 理事
日本医療安全学会 理事
日本心療内科学会 評議員
日本交流分析学会 評議員
日本医学哲学・倫理学会 評議員
日本摂食障害学会 評議員
日本心身医学会 代議員

中澤 栄輔

日本生命倫理学会 評議員・常務理事・情報委員長

宇田川 誠

日本生命倫理学会 国際交流委員会委員

佐藤 弘之

日本手術看護学会 看護研究倫理審査委員

筒井 晴香

応用哲学会 理事
科学基礎論学会 評議員

6. 社会的活動

瀧本 禎之

公益社団法人 医療研修推進財団 言語聴覚士試験委員

中澤 栄輔

放射線医学総合研究所 研究倫理審査委員会委員

国立精神・神経医療研究センター 臨床試験審査委員会外部委員

千葉大学医学部 生命倫理審査委員会委員

国立国際医療研究センター 倫理委員会委員

信州大学医学部 医倫理委員会委員

慶應義塾研究倫理委員会 研究倫理審査委員会委員

虎の門病院 利益相反委員会・臨床研究倫理審査委員会委員

玉川大学 動物実験審査委員会委員

林 令奈

神奈川 ME·BYO リビングラボ推進事業 倫理・コンプライアンス専門委員

令和2年度 東京大学大学院医学系研究科
医療倫理学分野・健康増進科学分野 教室員

教授	赤林 朗	客員研究員	加藤 寿 Slingsby BT
准教授	瀧本 禎之		箕岡 真子 村岡 香織
講師	中澤 栄輔		森下 直貴
非常勤講師	伊吹 友秀 高島 響子 高橋しづこ 立花 幸司 堂囿 俊彦 長井 裕之 奈良 雅俊 林 芳紀 藤田みさお 前田 正一	技術専門職員 学術支援職員 事務補佐員 大学院生（博士課程）	森 克美 奈良本明日香 菅 富美子 新井 奈々 今長谷尚史 三羽恵梨子
助教	林 令奈 (大関 令奈) (8/1~)	大学院生（SPH）	吉永 雄弘 久保田祥子 鍋島 正慶
	山本圭一郎 (~6/30)	卒論生	綾部 翔太 河野 円香 松田 智樹
特任助教	林 令奈 (大関 令奈) (~7/31)		
特任研究員	宇田川 誠 佐藤 弘之 玉手慎太郎 筒井 晴香 (~12/31)		

年度 東京大学大学院医学系研究科
医療倫理学分野・健康増進科学分野 教室員
